

性能 1 はく落防止性能

試験項目	試験結果	評価基準
はく落防止の 押抜き試験 (JSCE-K 533)	2.90kN (3.15kN)	1.5kN以上
	50 mm以上 (50 mm以上)	10 mm以上

()内は RT-2N

性能 2 プライマーひび割れ含浸性能

試験項目	試験結果	評価基準
ひび割れ含浸試験 (試験法 426)	2.25N/mm ² (2.25)	2.0N/mm ² 以上

()内は RT-2N

性能 3 耐久性能

付着強度

23℃、ジョイント無

試験項目	試験結果	評価基準
付着強度 (試験法 425)	負荷前	1.55N/mm ² (1.81)
	負荷後	1.26N/mm ² (1.54)
	保持率	81.3% (85.1)

2.52kN (1.82) × 0.795 (0.851) ≥ 1.5kN
(押抜き試験結果 × 保持率)

()内は RT-2N

ひび割れ抵抗性

23℃、ジョイント無

試験項目	試験結果	評価基準
ひび割れ 抵抗性 (試験法 425)	負荷前	9.83 mm (16.06)
	負荷後	10.06 mm (14.86)
	保持率	108.6% (92.5)

2.52kN (1.82) × 0.795 (0.851) ≥ 1.5kN
(押抜き試験結果 × 保持率)

()内は RT-2N

塩化物イオン透過性

試験項目	試験結果	評価基準
塩化物イオン 透過性 (試験法 425)	負荷前	0.53 × 10 ⁻³ g/m ² ・日 (0.56)
	負荷後	0.69 × 10 ⁻³ g/m ² ・日 (0.56)

負荷前、負荷後において
0.005g/m²・日以下

()内は RT-2N

コンクリートはく落防止

RT工法

RT-1N / RT-2N



株式会社 ダイフレックス

〒107-0051
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

首都圏土木チーム / TEL.03-6434-7249 FAX.03-6434-7375
 大阪支店 / TEL.06-6292-0533 FAX.06-6292-0522
 名古屋支店 / TEL.052-735-3991 FAX.052-735-3992
 札幌営業所 / TEL.011-804-8050 FAX.011-804-8061
 仙台営業所 / TEL.022-207-5010 FAX.022-207-5011
 新潟営業所 / TEL.025-365-3010 FAX.025-365-3011
 金沢営業所 / TEL.076-290-7408 FAX.076-290-7410
 福岡営業所 / TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221

RT工法では、 超速硬化ウレタンの厚膜塗膜により 驚異の下地追従性を発揮

東・中・西日本高速道路(株)「はく落防止の耐久性能試験」に合格

コンクリート構造物においては、雨水や地下水などの水、融雪剤や飛来塩および海水による塩分の浸透により鉄筋の腐食・発錆から爆裂欠損を誘発し構造物の強度を低下させます。

トンネル坑門でのコンクリート塊落下事故や高架橋からのコンクリート片はく落事故等を受けて、発注者はコンクリートのはく落を防ぐために独自の基準を作成し、一斉に対策工事に取り組んでいます。当社ではこの様な問題点を解決するために、抗張力部材としての繊維を用いずに「性能規定」が満足できるコンクリート片はく落防止対策仕様「RT-1N/RT-2N工法」を開発いたしました。

特長

① 優れた施工性

吹付工法であるため、I桁のような複雑な下地形状に対しても馴染みやすく、従来工法の工期を大幅に短縮できます。

② 無溶剤樹脂

主材のCVスプレーは、無溶剤で100%固形分のスプレーウレタンのため、厚膜施工が可能で肉瘦がほとんどありません。

③ 安定した塗膜物性

主材のCVスプレーは、専用圧送機にて吹付け、数十秒で硬化するために、天候の影響をほとんど受けず低温作業も可能です。

④ 優れた塗膜性能

主材のCVスプレーは、高密度ウレタンであるために、押抜き試験に対する抗張力以外に塩化物イオン透過性も極めて低く躯体の劣化を抑制します。

仕様

RT-1N はく落防止

工程	使用材料	使用量 (kg / m ²)	膜厚
1	ワンガードプライマー (R1) 2成分形エポキシ樹脂	0.15	1.5 mm以上
2	CVスプレー 2成分形超速硬化ウレタン樹脂	1.50	
3	トップマイルド 2成分形アクリルウレタン樹脂	0.15	

※ロス率は含みません

RT-2N はく落防止 (美観性対応工法)

工程	使用材料	使用量 (kg / m ²)	膜厚
1	ワンガードプライマー (R1) 2成分形エポキシ樹脂	0.15	1.6 mm以上
2	レジテクト T-50N 1成分形ウレタン樹脂	0.50	
3	CVスプレー 2成分形超速硬化ウレタン樹脂	1.20	
4	トップマイルド 2成分形アクリルウレタン樹脂	0.15	

※ロス率は含みません

施工手順

before



施工前

RT-1N工法



プライマー塗布

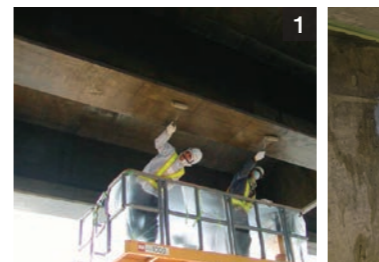


CVスプレー吹付け



トップコート塗布

RT-2N工法



プライマー塗布



レジテクト T-50N 塗布



CVスプレー吹付け



トップコート塗布

after



施工完了

専用スプレーマシン吹付システム

専用スプレーマシンは従来オペレーターの目視や経験に頼っていたマシンを温度・圧力・流量のデータをフィードバックし記録するだけでなく、自己診断し制御する【塗膜物性管理システム】を内蔵。施工品質に対して大きな信頼を得ることができます。

